

開講期間	授業形態	単位数	科目必選区分
前期	講義	2単位	
曜日時限			
前期： 火曜4限			
配当学科・学年			
教育1			
担当教員			
大槻 美智子			
		幼DP1, 学DP1・2, 特DP1・2	
添付ファイル			

授業テーマ	国家と言語の関係や日本語の音や語彙の特徴についての知識を得、理解を深める。
講義概要	教師となる人が身につけておいてほしい〈言語観〉や〈日本語の特徴〉を身近な例から学ぶ。身近な例や既習の知識についてはグループ等でディスカッションし、随時発表する。
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語と国家の関係を理解し説明できる。</li> <li>・日本語の「音声・音韻」の諸特徴について理解し説明できる。</li> <li>・日本語の語彙—特に語種の特徴について理解し説明できる。</li> </ul>
評価方法	課題・レポート・小テスト (50%) 定期試験の結果 (50%)
フィードバックの方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小テストは採点后返却して解説する。</li> <li>・レポートはルーブリックによる評価を行い返却する。</li> <li>・受講者が毎回記入するコメントカードを通して、疑問に答える。必要に応じて受講者全員にも説明する。</li> </ul>
評価基準	<p>(最低限の到達度) (可) 知識を6割方獲得し、課題やレポートを提出している。</p> <p>(最も望ましい到達度) (秀) 知識を9割以上獲得し、課題やレポートに問題意識を持って取り組み自分の言葉で表現できている。</p>
テキスト	特に指定しない。
参考書	必要に応じて紹介する。
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・板書しなくても、説明の言葉はノートをとること。</li> <li>・内容が盛り沢山なので、きちんと復習して消化するように努力すること。</li> <li>・隣や前後の人と話し合うことが多いので、協力すること。</li> <li>・毎回提出するコメントカードには、質問・授業の要約・感想などを丁寧に書くこと。</li> </ul>
準備学習<予習・復習の時間・内容>	<p>2単位の修得には、2時間×15回の授業のほかに合計60時間（4時間×15回）の事前事後学修が必要です。それぞれ30時間の事前学習（予習）と事後学習（復習）を目安に学習に取り組んで下さい。</p> <p>予習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提出された事前課題に取り組む。</li> <li>・レポート課題（「言語と国家」）について調査する。</li> </ul> <p>復習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講義後に配布プリントやノートを見てよく復習し、小テストの準備をする。</li> <li>・レポートに対するルーブリック評価を確認し自分のレポートの長短を確認する。</li> </ul>
オフィスアワー等	質問は、毎回提出するコメントカードへの記入および講義終了時、あるいは火曜2限に受付ける。
備考・メッセージ	
科目ナンバリング	

授業計画						
回数	授業形態	担当教員	授業内容	到達目標		
1	講義	大槻	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・日本語学概論とは何か</li> <li>・日本語と国語はどこがどうちがうか？</li> </ul>	講義の概要、評価方法などについて知る。		
				日本語学概論の講義名の意味が理解できる。		
				日本語と国語の違いについて理解できる。		
2	講義	大槻	言語と国家： 世界の言語数はいくつかを知るのは難題である	日本を例として、方言と言語の違いを言語学的に理解できる。		
				日本を例にして言語数を言うのは困難である理由を理解できる。		

3	講義	大槻	言語と国家： 言語と国家の不幸せな関係	諸外国と国家と言語の関係について理解できる。 アイヌ語と日本という国家の関係について知る。		
4	講義	大槻	言語と国家： 言語と国家の関係についてレポートを作成する	国家と言語の実態と問題点についてレポートを作成できる。 レポートの書き方がわかる。		
5	講義	大槻	日本語の音：	言語音の定義、音声器官の名称、発音のしくみについて説明できる。		
6	講義	大槻	日本語の音： どうやって声を出しているのか？	有声音と無声音の違いを説明できる。 母音と子音の違いを説明できる。 その他の音の名称を知る。		
7	講義	大槻	日本語の音： 「ん」ってどんな音？	音節と音韻の違いを理解し説明できる。		
8	講義	大槻	日本語の音： shiとsi、二つの表記があるのはなぜか？	音声と音韻の違いを理解し説明できる。 日本式ローマ字とヘボン式ローマ字の違いについて理解できる。		
9	講義	大槻	日本語の音： 日本語の音は簡単？	日本語の音節の特徴（構造面）を英語と比較して理解する。		
10	講義	大槻	日本語の音： 日本語は等時拍のリズム？!	日本語の音節の特徴（リズム面）を英語と比較して理解する。		
11	講義	大槻	日本語の音： ラ行音と促音の面白い特徴を知ろう。	日本語におけるラ行音のあり方を理解する。 日本語における促音の特徴を理解する。		
12	講義	大槻	日本語の語彙： 語種って何？ 外来語が存在するのはなぜか？	日本語の語種とその特徴について理解できる。 外来語はどこから来たのかを理解する。 なぜ外来語を受容するのかを説明できる。		
13	講義	大槻	日本語の語彙： たばこ・煙草の違いとは?!	外来語の受容（表記面）の方法について説明できる		
14	講義	大槻	日本語の語彙： コップとカップの違いとは？ ナイーブっていいことなのか？	外来語の受容（意味面）の問題点を説明できる。		
15	講義	大槻	まとめ	国家と言語の関係、日本語の音の特徴、日本語の語種について、基本的知識が身につく説明できる。		

#### 授業方法

	学習方法	場所	教員数(補助者数)	教科書以外の教材など	時間(分)
	講義	教室	1	資料を配付する。	90分×15